

2020
4・20

月4回
月曜日発行

第1146号

週刊ビル経営

発行所 ㈱ビル経営研究所
〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03(3543)7421
FAX 03(3543)5839
発行人 垂澤清三
年間購読料 30,000円(税込)
KAMEOKA NEWS AGENCY CORPS
亀岡大郎取材班グループ

ソーコに学ぶ ビル経営



イーソーコ総合研究所
代表取締役 出村 亜希子
奈良女子大学大学院修了後CM
会社を経て現職。一級建築士、
宅建士。「倉庫ドクター」とし
て建築面からオーナー支援に取り
組む。

にとつて 産賃貸事業者に対して
は、資金 賃料支払い猶予などの
調達と 実施を検討するよう、
もに支出 不動産関連団体を通じ
を抑えて 要請しました。大手
経営を維 デベロッパーでは、賃
持するこ 料支払を一定期間猶予
とが最重 したり減免したりする
要課題。 動きが進みつつありま
オーナー す。収入源であるテナ
も、これ ントの流失を防ぎ、中
まで経験 長期的な競争力の確保
のない事 につなげる狙いもある
態に、他 ようです。

誰も想像だにし得な ているのか、どのよう
か 行政が融資・助成の仕
か 組みづくりを急ぎ、日
が、いまも進行してい 々情報が更新されてい
ます。これに対し、世 ます。当社グループで
界が一丸となって立ち はチームを立ち上げ、
向かわなくてはなりま 資金調達や休業・テレ
せん。緊急事態 ワークを含めた助成金
宣言が発令さ の申請などに向けて動
れ、人や物の動 いています。当座の運
きが停滞し、多 転資金の確保も目的で
くの企業におい はありますが、後の経
て通常の事業活 営を大きく左右するの
動ができなくな はこういう時の動きで
りました。ホテ 是。先々を見据えた資
ルや飲食など、 金調達戦略を立て、将
直接影響を受け 来的な成長につなげる
ている業種はも ことを目指していま
ちろん、そうで す。金融機関や識者の
なくとも不況の 方々にアドバイスを受
影が経済全体に けながら自分たちで行
じわじわと広が 動し、今回の状況を貴
ってくることは 重な経験として後に生
確実です。 かせびます。

第24回「不動産とコロナ、私たちのいま」

物流不動産の
マスターリース

や仲介を手掛ける当社

グループにも、物件オ

ナーとテナント、双

方からの相談が急増し

ています。その内容は、

ほとんどが「賃料」に

その場しのぎの対応で

は、この状況が終息

した後も続きます。

は、動くリスクより動

かないリスクが断然高

いのは言つまでもあり

ません。自粛中ではあ

第三者に委ね、管理

は、動くリスクより動

かないリスクが断然高

いのは言つまでもあり

ません。自粛中ではあ

りませんが、今はネット

もスマホもZOOMも

このような時世で

は、動くリスクより動

かないリスクが断然高

いのは言つまでもあり

ません。自粛中ではあ

りませんが、今はネット

もスマホもZOOMも

このような時世で

は、動くリスクより動

かないリスクが断然高

いのは言つまでもあり

ません。自粛中ではあ

りませんが、今はネット

もスマホもZOOMも